

お盆のお知らせ(くみ取り・ごみ)

し尿くみ取り

8/12 (火)	13 (水)	14 (木)	15 (金)	16 (土)	17 (日)	18 (月)
○ (計画収集日)	○	休み	休み	休み	休み	○ (計画収集日)

○...くみ取り可

計画収集の方はカレンダーどおりくみ取りをします。

くみ取り日には、作業をしやすいようにご協力ください。

- ・くみ取り口に物を置いたりしないでください。
- ・犬を飼っている方は、作業の妨げにならない所につないでください。

くみ取り料は「し尿くみ取り券」で支払ってください。

ごみの持ち込み

【くれさかクリーンセンター】

可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ・埋立ごみ

8/10(日)	11(月)	12(火)	13(水)	14(木)	15(金)	16(土)
休み	○	○	○	○	○	休み

○...持ち込み可

《受付時間》 8:30～12:00
13:00～16:30

埋立ごみ・廃材の持ち込みは2t車以下に限ります。

(100kgまで300円、100kgを超える10kg毎に30円)
埋立ごみは区長さんの証明『一般廃棄物処理(投棄)申請書』(黄色)をもらっていただき、その申請書と印鑑を持って役場にお越しください。

【大貫不燃物中継基地】

埋立ごみ

8/10(日)	11(月)	12(火)	13(水)	14(木)	15(金)	16(土)
○	○	休み	休み	休み	休み	○

○...持ち込み可

《受付時間》 8:30～12:00
13:00～17:00

持ち込みは軽四のみ(1台 1,100円)
区長さんの証明『一般廃棄物処理(投棄)申請書』(白色)をもらっていただき、直接、大貫不燃物中継基地に搬入してください。

(住民生活課)

個人事業税(第1期分)の 納期限は9月1日

個人事業税は、所得税や住民税とは別に、個人で事業を行う方にかかる県税です。忘れずに最寄りの銀行・郵便局などの金融機関で納付書により納めましょう！

納税に便利な口座振替制度もぜひご利用ください。

問い合わせ先 兵庫県姫路県税事務所課税第1課
☎079-281-9126(直通)

使用済み天ぷら油の 回収にご協力ください

使用済み天ぷら油などの廃食用油は、回収して精製すればディーゼル自動車の燃料(BDF)として再利用することができます。

平成25年度は3,563ℓを回収し、BDFに精製しました。

引き続きご協力をお願いします。



【回収方法】

- ・使用済み天ぷら油を容器(ペットボトルなど)に入れ、しっかり栓をして、回収ボックスに投入してください。
- ・破損する恐れのあるガラス容器は避けてください。
- ・回収の対象は植物油のみです。(動物油は燃料化できません。)
- ・賞味期限切れの油でも問題ありませんが、天かすなどはなるべく取り除いてください。

【回収ボックス設置場所】

名 称	回収日・時間
イセダ屋福崎店(入口付近)	営業時間内
JA兵庫西 旬彩蔵福崎(入口付近)	
サクセスひのストア田原店(分別ボックス付近)	
ひのストア福崎店(分別ボックス付近)	
福崎町役場(入口付近)	開庁時間内
文化センター(生活科学センター北側)	
八千種研修センター(自転車置場付近)	

(住民生活課)

地域に学ぶ 出会い・感動・発見 2014トライやる・ウィーク



「トライやる・ウィーク」から学ぶこと

福崎東中学校長 入江多喜夫

今回で17回目を数える「地域に学ぶトライやる・ウィーク」が6月上旬に実施されました。今年も、多くの事業所の方々や地域、保護者の皆様に多大なご支援とご指導をいただき、無事実施できたことを、大変嬉しく思っています。福崎西中学校、福崎東中学校の2年生196人が、66か所の事業所でお世話になりました。これだけの生徒を受け入れてくださる地域社会があり、地域の子どもを地域で育てるという地域力があるということに、大きな誇りと深い感謝の念を抱くのは、私一人ではないと思います。

期間中に各事業所を訪問させていただきましたが、自動車販売・整備をされているある店舗を訪ねた時、生徒たちは、高く持ち上げられた車の下に入り、普段は目にする事のない自動車の底を見ながら整備の手伝いをしていました。そのことも、なかなか経験できないことだったのですが、その隣では、もう1台の車を他の整備士の方が修理されていました。金槌でタイヤホイールの裏側辺りを叩いておられました。「カーン、カーン」という大きな音が周囲に響いています。車が傷んでしまうのではないかとと思うほどの叩き方でした。

しかし、少し考えてみると、プロの仕事とはこういうものなのだろうという思いに至りました。車をガンガン叩くというのは、素人の私たちにはあまり想像できないことですが、自動車の全てを知り尽くした上で必要な手立てを尽くす。当然、生徒

たちもその音を聞きながら作業をしていました。仕事をされている整備の方にとっては当たり前の、このようなことを通しても、生徒たちは本当の仕事というものを体感したのではないのでしょうか。

今年度から、この事業の趣旨に「他者と協力・協働して社会に参画する態度や自ら考え主体的に行動し問題を解決する能力等を育成するため、多様な社会体験活動を通じ、生徒のキャリア形成を支援することが重要である」ということが新たに加えられました。上に書いたような体験は、まさに生徒にとって一つのキャリア形成に繋がるものとなったのではないかと考えます。

この生徒たちをはじめとする2年生全員は、今回の貴重な体験を生かし、今後の中学校生活、その後の人生において前向きな一歩一歩を確実に歩んでくれるものと確信しています。

最後になりましたが、生徒たちを受け入れていただいた事業所の皆様、そして、直接お世話いただいた指導ボランティアの皆様方に心から感謝申し上げますとともに、来年度以降も本年度同様のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。また、今年度希望がなかった事業所の方々には、大変申し訳ありませんでした。心よりお詫び申し上げますとともに、来年度以降も受け入れを継続していただきますよう、切にお願い申し上げます。

生徒の感想

- とても楽しかったです。また、学校では学べないことがたくさんあって、貴重な5日間になりました。学んだことを将来の仕事に生かしたいです。(福崎東中)

- この5日間で仕事の大変さがよくわかりました。私の事業所は立ち仕事が多くてしんどかったけど、仕事はこんなに大変だとわかりました。少し仕事についての考え方が変わりました。仕事はしんどいこともあったけど、とても楽しかったです。たくさんのことを経験することができました。(福崎東中)



- 自動車の危険性、自動車の難しさ、心肺蘇生、バイク、車の点検などのいろんな体験をさせていただいて、とても貴重な思い出になりました。この体験を生かしていきたいと思いました。(福崎東中)

- 僕が一番楽しかった5日間はすぐに終わってしまいました。ガソリンスタンドのみなさんも本当にやさしく、丁寧に教えてくださいました。でも、最終日のミスは自分でも気がゆるんでいたと思います。将来、大人になったらあんなミスは許されないの、このことを忘れないようがんばりたいです。(福崎東中)



- この1週間は、なかなか慣れなくて大変だったこととか、失敗したこともありましたが、でも、毎日していくうちに慣れて、楽しくなっていて、とてもよい1週間になりました。それに、あいさつとか、いろいろなことが勉強になりました。(福崎東中)



- 私は人見知りなので、「トライやる」がとても嫌でした。でも実際行ってみると、先生方もやさしく接してくださって、とても過ごしやすかったです。大変なこと、困ったこともあったけど、周りの先生方などがアドバイスしてくださって、乗り越えることができました。(福崎東中)

- 社会のことや、お客さんとの接し方、技術を学べたと思います。スタッフのみなさんは、とても優しく、面白くて、とてもスゴイ方々でした。スタッフのみなさん、お忙しいなか、本当にお世話になりました。(福崎東中)



- 子どもたちとふれあい、たくさんのことを学び、よい経験もたくさんできました。幼稚園の仕事には、子どもと関わって遊ぶ以外にも、いろいろな仕事があることを経験しました。この経験を生かしてりっぱな社会人になりたいです。(福崎東中)

- 1週間本当に充実していました。最初はガチガチだったけど、慣れていくにつれてどんどん楽しくなって、「トライやる」が終わるのがいやになりました。そう思ったのは、利用者の方やスタッフさんがやさしく、いろいろ教えてくれたからだと思います。1週間本当にありがとうございました。(福崎東中)



- 学んだことは、仕事の大変さ。半日ただけでとても疲れるのに、1日するとどうなることか。家のために仕事をしてくれている父母に感謝したいです。(福崎西中)
- いろいろな仕事をやってみたけど、どの仕事もすごく大変で、楽な仕事はなかったです。またこういう仕事を体験させてもらえる機会があれば、やってみたいと思いました。(福崎西中)
- 一生できるかわからないことができて、いい体験になりました。人とのふれあいや言葉づかいにも気をつけて、楽しく過ごすことができました。学んだことがきっと将来役に立つと思うので、よかったです。(福崎西中)



- 5日間ありがとうございました！忙しいにもかかわらず、一つひとつ丁寧に教えてくださったおかげで、できるようになりました。仕事の大変さ、笑顔の大切さなど、たくさんのことを学びました。大人になっていくうえで、接客、あいさつなどは基本中の基本です。その大切さを改めて実感しました。(福崎西中)
- この5日間、本当に貴重でいい体験ができました。小さい子どもとたくさんふれあえて楽しかったし、自分から進んで活動することができました。1日中体を動かしていたので疲れたけれど、とてもやりがいのある充実した5日間でした。(福崎西中)



- 今回は5日間だけだったのに、とてもクタクタになっていました。従業員のみなさんは毎日していると思うと、やっぱり働くことは大変なんだと実感しました。この体験を通して、楽しいこともあったけど、しんどいことも多かったです。(福崎西中)
- 救命講習を受けました。AEDは学校に設置されていますが、使っているところを見たことがありません。胸骨圧迫や人工呼吸などを体験させてもらいました。倒れている人がいれば、すぐにAEDで微細動すると思っていましたが、ぜんぜん違っていました。後に倒れた人がいる場所に居合わせたら、今回の体験を生かして救えるようにしたいです。(福崎西中)



- 学んだことは、コンビニは接客業なのでいかにお客様に気持ちよく利用してもらうかということへの努力です。さまざまな気配りがあって、自分が気持ちよく利用できる理由がわかりました。学校では学べない「社会」というものの厳しさも楽しさも学びました。(福崎西中)
- 普段めったにできないことを体験してとてもよい思い出になりました。5日間はあっという間だったけれど、楽しく過ごせたのでよかったです。この経験をいかして、学校でもがんばりたいです。5日間お世話になりました。(福崎西中)

【保護者の感想】

- 働くということに少し関心を持ったようで、自分の将来について考えるきっかけになったらしいです。(福岡東中)
- 「仕事の大切さ」や「挨拶の大切さ」にも改めて気づいてくれたと思います。事業所によっては服装が「私服」と言われるところもありましたが、体操服で統一している方がいいのではないのでしょうか。(福岡東中)
- 挨拶について事業所の方が厳しく指導してくださったようで、骨身にしみたようです。普段は親と先生からしか注意を受けないので、いい機会でした。(福岡東中)
- 活動期間中、笑顔でおだやかな表情が多く、いつもより家族に対して「ありがとう。」などの優しい言葉が少し多くなったような気がしました。(福岡東中)
- とてもいい経験ができたと思います。仕事は楽しいだけではない。逆に1日がとても充実している。と、よい面、悪い面どちらも経験できたんじゃないかと思います。(福岡西中)
- 「トライやる・ウィーク」という活動は素晴らしいと思いますが、中学2年の時期、進学や働く世間を両方見せるのはいかなものかとも考えました。ですが、子どもの顔つき、目つきがしっかりとしてきたようにも見えますので、よい活動だと思いました。(福岡西中)
- 今回の経験は、子どもにとって、働くことの大変さなどいろいろ学ぶよい機会でした。7時半頃に出て行き、5時半頃に帰ってきて、疲れもでていたようですが、1週間よくがんばったと思います。(福岡西中)
- 仕事となると、小さい子どもからお年寄りまで、いろいろな年齢の方と関わりがあります。それぞれの方との対応の仕方を考えたり、下準備をしたり、大変さがよくわかったと思います。(福岡西中)

【事業所の感想】

- 失敗を気にしすぎるところが気になりました。のびのびと調査作業をしてくれればよかったです。
- とてもがんばってくれました。仕事の手際もよかったです。慣れない場所での立ち作業もあり大変だったと思いますが、2人ともよくがんばりました。もう少し元気よく大きな声での挨拶やきびきびした行動ができるとよかったですね。
- こちらも楽しい思いをさせていただいた1週間でした。中学生の時に「トライやる」を体験して、こちらが受け入れる側になり、改めて貴重な体験をさせてもらっていたんだと思いました。中学生にとってはすごくよい経験だと思います。
- 学んだ体験を通して、自分の本来の目標や何事にも立ち向かい解決していく力、そして、人との関わりを大切にする心のつながりなど、子どもたちの生きる力へと育ってくれればと願います。
- 生徒さんを受け入れるにあたり不安がありましたが、今回参加してくれた2人がとても積極的に作業をしてくれたので、その不安がなくなり、ぜひ来年度も協力したいと思うようになりました。
- 店の仕事をこなしながらなので、十分なことはできなかったと思います。中学生はまじめによくがんばりました。
- 製造業ということで地味な作業が多かったのですが、中学生がとても楽しそうに作業してくれてうれしかったです。将来、このような仕事に就く場合も、そうでない場合も、仕事を楽しむという気持ちを忘れないでほしいです。
- 従業員の刺激にもなるので、次年度からも協力させてもらいます。素直で元気のある子たちでした。これからの中学生生活や部活に活かしてくれたらうれしいです。
- 体調面で気になることの連絡は十分受けていましたが、他の面で支援が必要であることの連絡もほしかったです。日誌提出初日に未記入の生徒がいたのは残念でした。また、保護者の子どもへの関心に格差があるように思いました。

松岡五兄弟

～井上通泰～

第6話



福崎の身近にある歴史を掘り起こそう

晩年の井上通泰について

神戸大学大学院人文科学研究科 地域連携センター研究員

井上 舞

と、学問成就のために長命を願う歌を詠んでいます。

一方で、若いころから柔道をたしなんでいたこともあり、体力には自信があったようで、71歳のころにはまだ、

庭におりたりふる太刀の、風きるおとのこころよき、あまたのふみと書きしかど、あわれいまだ衰へず

と、衰えを知らぬ自らを贅する詩を残しています。

大正15年(1926)。還

暦を迎えた通泰は、これを機に長年続けてきた眼科医を廃業します。それ以降、通泰は精力的に国文学や国史学の研究に取り組み、『万葉集』や『風土記』にかんする著述を次々に発表していきます。

医学を廃し、学問に打ち込む時間ができて、なおも通泰には学びたいことが多くありました。65歳のころには、

今すこし

もの書かばやと思ふにも

長きいのらの

ねがはるるかな

しかし昭和14年(1939)。74歳となった通泰は脳卒中を患います。このときは幸い症状が軽く、しばらくの養生で回復することができました。右手に後遺症が残ったため、それまでのように毛筆で原稿を書くことができなくなりましたが、以後は鉛筆を用いて著述活動を続けていったのです。

通泰の最後の仕事となったのは、短歌雑誌『アララギ』への寄稿でした。通泰は昭和2年以降、『万葉雑話』と題して、万葉集にかんする雑考

や自著『万葉集新考』の補説を、同誌に寄稿していました。最後の掲載となったのは昭和16年9月号。その記事の末尾には、「昭和十六年七月三十一日脱稿。鉛筆を置きし後試に体温を検するに三十八度八分なり、但感冒の為なるべし。」と記されています。

76歳の通泰にとって、39度近い発熱はつらいものだったはず。にもかかわらず、通泰は『アララギ』の原稿を書き上げたのです。

感冒(＝風邪)のためと思われていた発熱は、実は腸チフスの感染によるものでした。病床に伏せた通泰は、しばらくは意識もはっきりしており、「後で確認したいから、見舞客の名前を帳面につけておくように。」と指示を出すほどだったそうです。しかし、容体は徐々に悪化していきま

した。

この時の通泰のようすを知ることのできる資料があります。『故南天莊井上通泰先生

御五十日祭事記』という小冊子は、通泰の一周忌に、有志によって編まれたものです。ここには、通泰の五十日祭神道の葬儀における霊前祭。仏式の四十九日にあたる。の記録のほか、弟子たちの献詠や、通泰の思い出を語る座談会のようななどが綴られています。

その中に、門人の一人が立ち合ったという、通泰の臨終のようすが記されています。高熱が続く中、時折意識が朦朧となりながらも、通泰は最後まで取り乱すことなく、静かな最期を迎えたそうです。そして、ほとんど聞き分け難い声で詠んだ辞世の句。

誰も来な

百年ばかり

あそびみて

すみよかりなば

むかへにぞ来む

後に残された人の長命を願う歌に、その場にいた全員が涙を流したといえます。

昭和16年8月15日。午後6時50分。井上通泰死去。享年76歳。

敬愛する兄を失った柳田國男の悲しみは深く、妻に対して、親に仕えるようにして葬

儀の手伝いをするように、と言いつけたそうです。

通泰は、松岡映丘も眠る、東京の多磨霊園に埋葬されました。また、井上家の菩提寺である観音寺(福崎町西治)にも、分骨墓が造られています。境内には、

うぶすなの杜のやまももはかなきことも
こひしかりけり

という歌碑が建てられ、通泰の故郷への想いを今に伝えています。



井上通泰歌碑



『故南天莊井上通泰先生御五十日祭事記』

新しい農業委員が決まりました！

新しく農業委員になられたみなさんをご紹介します。

任期は、平成26年7月20日から平成29年7月19日までの3年間です。

農地の貸し借りや売買、農地転用など農地に関する相談は、お気軽にお近くの農業委員または農業委員会事務局までお問い合わせください。



氏 名	所属集落	その他の指導担当集落	備考	氏 名	所属集落	その他の指導担当集落	備考
三 村 明 弘	中 島	長目		日 野 利 之	福 田	板坂	
中 井 肇	西光寺			松 岡 広 明	田 口	桜・長野	
徳 永 和 正	八反田	吉田		大 西 正 誠	西 谷	神谷	
長谷川 秀 行	北 野	西野・井ノ口		高 原 光 則	西 治		
松 岡 繁 克	大 門			埴 岡 義 一	加治谷	辻川・田尻・亀坪	議会推薦
勇 内 孝 司	余 田	南大貫		埴 岡 正 昭	西大貫	東大貫	議会推薦
城 谷 憲 敬	庄			志 水 省 一	新 町	駅前	議会推薦
中 塚 幹 男	鍛冶屋	小倉		高 橋 一 成	西 治	高橋	土地改良推薦
宮 川 積	山 崎			植 岡 進 也	馬 田		農協推薦

問い合わせ先 農業委員会事務局（農林振興課内・内線312）

家畜を飼養している方

～定期報告書の提出はお済みですか～

家畜伝染病予防法により、家畜の飼養者は、毎年、飼養している家畜の飼養状況を兵庫県知事（管轄の家畜保健衛生所）へ報告する必要があります。

報告対象者

次の家畜を1頭（羽）以上飼養している方
牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、馬、豚、いのしし、鶏、うずら、あひる、アイガモ、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥



報告様式

<http://www31.ocn.ne.jp/himejikaho/>
（「姫路家畜保健衛生所」で検索してください。）

提出・問い合わせ先

姫路家畜保健衛生所
（姫路市香寺町中村595の15）
☎079-240-7085

守ろう！猫のマナー

猫に関する苦情が多く寄せられています。周囲に迷惑をかけることなく、協力して、快適で住みやすい環境をつくりましょう。

■野良猫にはえさを与えないで

多くの猫が群れることになります。

糞尿などの衛生上の問題、子猫が生まれ数が増加するなどの問題が起きます。

■飼い猫は家の中で

他人の家の敷地に入入りして、農作物を荒らしたり、自動車に傷をつけるなどの問題が発生します。



やむをえず猫を飼えなくなった場合の引き取りについて

引き取り先 兵庫県動物愛護センター龍野支所

たつの市龍野町富永1311-1 ☎0791-63-5146

引取料金がかかります。

（成猫1匹につき2,500円・子猫10匹まで2,500円）

事前に連絡をして持ち込んでください。

（住民生活課）